

児童生徒のやり取りの力を現場力でさらに伸ばす ～対面ALT×オンラインALT×AIのブレンド～

2025 / 9 / 27 土 10:00～16:00

ご登壇の講師 ※登壇順に記載

山崎 敦子 様 デジタルハリウッド大学

米田 佐紀子 様 玉川大学

川又 孝徳 様 明星大学

谷脇 光 様 八千代市立阿蘇米本学園

西 博美 様 熊谷市教育委員会

対象 全国の小・中学校の教員、教育委員会

形式 オンライン (Zoom ミーティング)

主催 (株)ハートコーポレーション

参加
無料



タイムスケジュール

10:00～10:10 開会のあいさつ

10:10～10:40

講 師：デジタルハリウッド大学 山崎 敦子 様 (30 分)

タイトル：「日本のグローバル人材育成と世界の動向」

内 容：グローバル人材育成について、VR の活用や近隣諸国での動向も交えて
ご講演いただきます。

10:40～10:50

10 分休憩 / 準備

10:50～12:20

講 師：玉川大学 米田 佐紀子 様 (1 時間 30 分)

タイトル：「言語活動をより活かすために～AI 支援を考える～」

内 容：4 技能 5 領域の中の「話すこと / やり取り」に特化した授業づくりの講演の中で、
弊社スタッフを児童に見立てて実演をお見せします。その後、参加者の皆様にも
ご参加いただき、ワークショップを行います。

12:20～13:20

1 時間休憩 / 準備

13:20～13:50

講 師：明星大学 川又 孝徳 様 (30 分)

タイトル：「AI を活用したプロジェクト型授業について」

内 容：AI (オンライン) と ALT (対面指導) のそれぞれの活用の効めについて
ご講演いただきます。

13:50～14:00

10 分休憩 / 準備

14:00～14:10

ハートコーポレーションよりオンライン・ブレンディッド授業 (OBL) 概要説明 (10 分)

14:10～15:00

講 師：八千代市立阿蘇米本学園 教諭 谷脇 光 様 (50 分)

タイトル：「オンライン・ブレンディッド授業 (OBL) の活用」

内 容：谷脇様が実施している小学校学年ごとの OBL の教科書単元ごとの実施例や活用した
ワークシートの活用方法について、授業の動画をお見せしながらご講演いただきます。

15:00～15:10

10 分休憩 / 準備

15:10～15:40

講 師：熊谷市教育委員会学校教育課英語専門指導員 西 博美 様 (30 分)

タイトル：「オンライン・ブレンディッド授業 (OBL) × ラウンドシステムの活用」

内 容：熊谷市教育委員会委嘱研究協力校と3年間の調査研究の後、昨年度より市内全小中学校で展開している
ラウンドシステムを交えた OBL の実施例について、授業の動画をお見せしながらご講演いただきます。

15:40～15:50

閉会のあいさつ (10 分)

講師
紹介

2025 **9/27**±
10:00~16:00

株式会社ハートコーポレイション主催 教員セミナー
児童生徒のやり取りの力を現場力でさらに伸ばす
～対面ALT×オンラインALT×AIのブレンド～

参加
無料



山崎 敦子 (やまざき あつこ) 様 デジタルハリウッド大学

デジタルハリウッド大学大学院 特命教授、トキタ種苗技術顧問、芝浦工業大学・北海道大学大学院非常勤講師。茨城大学卒業、相模中央化学研究所勤務ののち渡米、Monterey Institute of International Studiesで修士号(TESOL)取得。国立大学などの大学院で英語での理工系研究論文執筆、国際会議発表の指導を15年以上行っている。多国籍の学生が参加するグローバルProject Based Learningを主導してきた。



米田 佐紀子 (よねだ さきこ) 様 玉川大学

玉川大学文学部英語教育学科教授
英語教育学修士を取得後、東京都公立学校教諭・短大教員を経て、米大学院の修士課程に入学。
MA in Linguisticsを取得。帰国後、小学校現場での英語指導と言語転移/言語接触の理論を統合させ、博士(文学)を取得。



川又 孝徳 (かわまた たかのり) 様 明星大学

明星大学人文学部国際コミュニケーション学科の准教授。博士号は同大学で修得。専門は応用言語学で、特にProject-Based Learning (PBL) を軸とした英語教育やディスコース研究に取り組む。現在は、言語学習と観光地マーケティングを組み合わせたプロジェクトや、情報学部との学際的な連携によるPBL、2002年から続く明星サマースクールなど、実践的な教育活動を幅広く展開している。国際学会での発表も継続的に行う。近年は、AIと多言語教育の接点、そして第4次産業革命(I4.0)における言語教育と協働のあり方にも関心を寄せる。



谷脇 光 (たにわき ひかり) 様 八千代市立阿蘇米本学園

八千代市立阿蘇米本学園 教諭。元八千代市教育委員会指導課指導主事。小学校・中学校での英語教育や八千代市教育委員会での勤務経験を活かし、現在は義務教育学校で5~7年生を対象に英語を指導。国際交流やESD推進に取り組みながら、オンラインと対面を融合した「オンライン・ブレンディッド授業」の実践を重ね授業改革の可能性を探索。韓国政府日本教職員招聘プログラムや韓国政府日本教職員招聘プログラムへの参加を通して、国際交流や国際理解教育に関心を深め、教育委員会ではESD推進を担当。SDGsに関する教材開発を行い、持続可能な社会の実現を目指した教育実践に取り組む。オンラインと対面を融合したオンライン・ブレンディッド授業(OBL)の実践にも力を入れ、その取り組みを県内外に発信されており、令和5年から千葉県授業づくりコーディネーター、令和4年から6年までパフォーマンステストに係る独自問題作成ワーキンググループに参加。



西 博美 (にし ひろみ) 様 熊谷市教育委員会

熊谷市教育委員会学校教育課英語専門指導員。元熊谷市立熊谷東中学校校長。元埼玉県英語教育研究会会長。熊谷市立熊谷東中学校在職中、文部科学省・埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会の委嘱を受け、ラウンドシステムを取り入れた英語授業を始める。退職後、熊谷市がラウンドシステムを全小中学校に導入後、英語専門指導員として各学校を訪問し、老若男女問わず先生方の指導法の工夫改善に寄り添っている。市作成のラウンドシステムガイドブック、サポートブックの改訂等、映像を取り入れた資料は、先生方の授業資料として活用されている。児童生徒の声を引き出し広げ共有しながら、先生と児童生徒、児童生徒同士が活発にコミュニケーションを図るclassroom interactionが、現役時代からの研究テーマである。

※登壇順記載

Heart Corporation
株式会社ハートコーポレイション

<https://heart-school.jp/>

お申込みは
QRコードから⇒
申込期限9/27 15:00まで

